

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 黒野 貞夫  
 幹事 山本 眞輔  
 会報委員長 秋山 茂則

### 行動に信念を 信念は行動に

BELIEVE IN WHAT YOU DO

DO WHAT YOU BELIEVE IN

1993~94年度 RI会長 ロバート・R・バース

No. 35

### 第365回例会 平成6年3月29日(火)晴

- ◇ “我等の生業”
- ◇ ビジター紹介 6名
- ◇ 出席報告
 

会員	66(65)名	出席	51名
出席率	78.46%		
前回	3月22日(修正出席率)	98.46%	
- ◇ お誕生日祝福
 

水野(民)君(3/31)、大谷君(4/1)、渡辺君(4/1)、  
 鷺野夫人(4/7)、永井君(4/10)
- ◇ ニコボックス
 

今西 功一君 ニコニコデー及び先回例会会長あいさつをとばしましたペナルティとして。  
 釜谷 健一君 娘が卒業、息子が入学、家を離れます。さみしくなります。  
 小杉 啓彰君 ヒダの雪が多くて困っております。  
 黒野 貞夫君 お蔭様で無事退官の日を迎えることができました。(3月31日付)  
 三輪 康君 たいへんご無沙汰しております。  
 水野 民也君 お陰で結婚足かけ50年になります。誕生日祝い。結婚記念日祝い。  
 長門 保明君 愚息が大学卒業、社会人となりました。  
 成田 良治君 とうとう“シニア”の仲間入りです。  
 西野 英樹君 バッジを忘れました。  
 秋山 茂則君、小山 雅弘君、松居 敬二君、  
 奥村登喜朗君、佐久間良治君、笹野 義春君、  
 吉田 節美君 ニコニコデーにつき。  
 大谷 和雄君 ニコニコデーに協力して。お誕生日祝い。  
 渡辺 辰夫君 永井 正義君 誕生日祝い。  
 鷺野 義明君 夫人誕生日祝い。  
 西川 豊長君 結婚記念日祝い。
- ◇ 山本幹事報告
  1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いた

しますので、理事役員の方は2F 橋の間にお集まり下さい。

2. 次回例会は春季家族会で、午後12時30分より東山荘にて開催いたしますので、お間違いのないよう御出席下さい。

3. 4/12(火)、19(火)は、例会場の駐車場が満車となりますので、ご承知おきください。

#### ◇委嘱状伝達

地区協議会第八分科会(米山記念奨学会)アシスタントリーダーの委嘱状が会長より大谷君へ手渡されました。

#### ◇黒野会長挨拶

26日(土)のスポーツは話題満載でした。翌27日(日)もまた、大相撲春場所(大阪府立体育館)千秋楽は11勝3敗の横綱曙、大関貴ノ花、張大貴ノ浪、貴闘力が「同部屋巴戦も」と予測の出来ない中から九重親方の予想に、「曙一貴ノ花の勝者が賜杯を握るような気がしてならない」というように曙、貴ノ浪、貴闘力の巴戦は手に汗を握る一番一番でしたが曙が綱の意地を貫いた優勝でした。そして春の選抜高校野球は金沢。中野投手の完全試合のあとの大府高の初戦敗退。その他プロ野球等々と――。

そして、昨日は第8回中日体育賞の授賞式に招かれて出席させていただきました。中日新聞本社前にはは大勢の若い女性ファンが出迎えたあとのようで、山口香選手、伊藤みどりさんもお祝いにつけつ華やかで春そのものでした。萩原選手の受賞は昨年のスキーノルディック複合ワールドカップと世界選手権に圧倒的な強さで個人優勝したその快挙によるもので、今年はまだその評価の対象でないので、つづいての受賞の可能性も……という話も出たりで、なごやかな雰囲気でした。

女性初の高原須美子体育協会会長の御祝いのことばもすばらしかったです。一年を通じて

て特に冬の日本の体育振興に選手及び関係者の努力と共に全国民の関心と支援によるものだという事など、改めて勉強させてもらったようなわけです。

萩原選手を囲んでの昼食会も伊藤みどり選手の隣の席で世界フィギュアスケート選手権の話など聞かせてもらいました。

千種ロータリークラブでも山田コーチに卓話をしてもらって、選手としての精進努力とコーチの苦労話などを聞いた話もしたりしてのひとときでした。

その日の中日新聞夕刊「紙つぶて」には高原須美子氏の「偏差値とGNP」の記事がっていました。

#### ◇講演

“戦後世代の独り言”



会員 柵木 充明君  
先日紹介者の竹内先生より過分の御紹介を頂きまして、本日自己紹介として特に申し上げることもありませんが、あれから3ヶ月、定期的例会は一応皆出席でやって

まいりましたが、隣に座った方より「珍しいお名前ですね、なんとお呼びするんですか」との質問を未だによくお受けします。そこでもう一度名前と出身を簡単にお話させて頂きます。マセキと申します。“柵”は一般にはサクと読みまして、漢和辞典をひいても“マセ”とは書いてございません。但し昭和初期の古い辞書には“マセ”との呼び方があったと親父に聞いた記憶がありますが、私は視認しておりません。よくタナキと間違えられます。人に名前を呼び上げられるとき、いつも緊張して聞いていなくてはなりません。いろいろな会の名簿のマの段に名前がないときは何事だと怒って事務局へクレームしましたが、大抵はサクキのサの段かタナキのタの段にまぎれ込んでいることがわかって今では半ばあきらめています。

出身は西尾、岡崎といった西三河で、さすがに当地では間違えられることは殆どありません。街をクルマで走ってもマセキを屋号にした店が時々見られ、さすが出身地だとホッとします。西尾、岡崎の市会議員にも一名ずつ同姓の人（多分一族でしょう）がいる筈です。日本の人口の都市集中化とともに私の一族も名古屋在住が少しづつ増加してきております。私は小学校3年の時に親父がこの千種区で産婦人科の医院を開業するにあたって三河からこの地に引っ越してまいりましたが、その当時の電話帳をみますと、柵木の名は私

達を含めて2件で、もう一人は親父のイトコでした。最近では電話帳も地区別に細分化されており、名古屋に何人いるかはっきりしませんが、何年か以前に私がみた記憶では既に十件を越しておりました。日本とは申しませんがせめて名古屋において「柵木」をちゃんと「マセキ」と呼んでもらいたい、というのが年少の頃から現在に至るまで名前と呼ばれるたびに神経を集中させざるを得なかった私の願いでもあります。

さて、私は昭和23年生まれです。アメリカでは復員が早かったためか1946年以降の数年間に生まれた人をベビーブーマーと呼んでおります。日本では昭和22、23、24年の三年間をそのように称しており、堺屋太一さんより“団魂の世代”といった、誠に適切なネーミングを頂戴しております。この団魂のあり方がいかに激しいものか、一応数字をあげてみたいと思います。22年生まれが268万人、24年が270万人います。因に日中戦争から太平洋戦争の頃「生めよ、殖やせよ」といわれた時代の出生数が200万人です。

二、三年前「1.57ショック」という言葉が流行しましたが一人の女性が一生の間に産む子供の平均数を表します。平成4年度の出生数は120万人。ベビーブームの頃の280万人という数字は、当時の日本の人口が8000万人であることを考えると、出生率は今の3.5倍となります。日本の年齢構成を表したヒストグラムをみますとちょうど真ん中あたり、人間の体でいいますとお腹の当たりが異様にこぼって見え、今のベビーブーマー達の体型に似てきております。わが世代の過去、未来について少しお話させて頂きます。

#### 私の健康法・回春法

竹内 眞三(65才)

会報委員長から「貴方の健康法は」と問われた。「特になし。あえていえば心に屈託を持たずだ。それが肉体的にも精神的にも最高の健康法だ。」そして「回春法は食べ物や薬でなく心の問題だ。」

#### ◇3月度理事役員会議題

1. スマトラ地震特別義援金の件。
2. 1995～96年度財団選考試験の件。
3. 新入会員の臨時会費徴収の件。
4. 陶芸同好会発足の件。
5. 事務局員退職願の件。

#### ◇次回例会（4月5日）

春季家族会（東山荘にて12時30分より）

#### ◇次々回例会（4月12日）

講演 “はんこ まんだら”

会員 小坂井 盛雄君